

君は被災地を見たか!?

日本災害医療実地研修

平成23年3月11日に発生した東日本大震災・津波の被災地である岩手県沿岸部を訪れ、当時の対応や現在の状況を実際に見聞きし、臨床研修医や大学院生の立場から災害医療に対する考えを学ぶ研修です。災害医療概論や机上シミュレーション、実習を通して災害医療に関する基礎知識を習得し、災害時に対応できる医療人の育成を目指しています。

開催日 | 平成28年11月16日 (水)
11月17日 (木)

受講対象者 | 全国の臨床研修医
もしくは医学系大学院生

研修内容 | 1日目 災害医療に関する講義/机上シミュレーション/実習

開催場所：岩手医科大学 災害時地域医療支援教育センター (矢巾キャンパス)

災害医療に関する基礎的な知識の習得や、災害派遣時に使用する資機材の実使用訓練など
※研修終了後に懇親会を予定しております。

2日目 実地研修『被災地を知る』

開催場所：岩手県沿岸部東日本大震災・津波被災地

東日本大震災により被災した施設の見学や、当時の活躍された方々に経験や現在の状況を伺いながら意見交換を行います。当日は盛岡駅から貸切バスにて現地に向かいます。

受講定員 | 30名

参加費 | 無料

但し、下記の費用は自己負担になります。

- ① 出発地⇄岩手医科大学災害時地域医療支援教育センターまでの交通費および宿泊費
- ② 懇親会費 (1日目研修終了後に予定)
- ③ 2日目の昼食代

申込締切日 | 平成28年11月7日 (月) まで

主催 | 岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター

共催 | 独立行政法人国立病院機構釜石病院

※詳細は当センターホームページにて

実施要領や申込方法などの詳細情報は下記URLにて公開しています。

<http://www.iwate-med.ac.jp/saigai/practicaltraining/>

▶左記バーコードで上記URLにリンクしています



【問合せ先】

岩手医科大学 災害時地域医療支援教育センター事務局

住所：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田2-1-1

TEL：019-651-5111 (内線5563) FAX:019-611-0876

E-Mail Add:saigai@j.iwate-med.ac.jp

平成 28 年度日本災害医療実地研修 実施要領

1. 目的

平成23年3月11日に発生した東日本大震災・津波の被災地である岩手県沿岸部を訪れ、当時の対応や現在の状況を実際に見聞きし、臨床研修医や大学院生の立場から災害医療に対する考え方を学ぶ。

また、災害医学概論や机上シミュレーション等を通して災害医療に関する基礎知識を習得し、災害時に対応できる医療人を目指す。

2. 開催日と開催場所

平成28年11月16日（水） 12:20～18:40 岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター
11月17日（木） 7:30～16:20 岩手県沿岸部（釜石市・大槌町）

3. 研修対象と受講定員

全国の臨床研修医および医学系大学院生 30名

4. 研修内容

■ 1日目：11月16日（水）

～12:20 受付

12:20～ 【講義】災害医療ほか

【実習】机上シミュレーション、トリアージ訓練、情報伝達訓練、がれきの下の医療

■ 2日目：11月17日（木）

7:30～ 【被災地を知る】

被災地域を見学し、当時の経験や現在の状況を伺いながら意見交換を行う。

16:20 盛岡駅到着（全研修終了、解散）（予定）

5. 参加費

無料 但し下記の費用は自己負担とする。

- ◆ 勤務地⇄岩手医科大学災害時地域医療支援教育センターの交通費および宿泊費
- ◆ 懇親会費（1日目に予定）
- ◆ 2日目の昼食代

6. 申し込み方法

受講申込書（別添様式）に必要事項を記載の上、下記連絡先に E-Mail で申し込むこと。

申込書は、当センターホームページよりダウンロード可能。

申込書・実施要領・ポスターのダウンロードはこちら

<http://www.iwate-med.ac.jp/saigai>

7. 申し込み締め切り

平成 28 年 11 月 7 日（月）

8. 主催：岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター

9. 共催：独立行政法人国立病院機構釜石病院

10. 問い合わせ先

岩手医科大学 矢巾キャンパス 災害時地域医療支援教育センター事務室

住所：028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

電話番号： 019-651-5111（内線 5563、5564）FAX 番号：019-611-0876

E-Mail アドレス： saigai@j.iwate-med.ac.jp

岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター
 平成28年度 日本災害医療実地研修
 プログラム（案）

開催日時：平成28年11月16日（水）12：20～18:40、11月17日（木）7：30～16：20

開催場所：岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター

	時間	分	内容
1 日 目	12:00 ~ 12:20	20	[会場受付]
	12:20 ~ 12:25	5	開会の挨拶
			岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター長 眞瀬 智彦
	12:25 ~ 12:50	25	「東日本大震災での医療活動」
			講師：眞瀬 智彦（岩手医科大学救急・災害・総合医学講座災害医学分野教授）
	12:50 ~ 13:05	15	「後期研修医の目線で感じた震災時の状況と、その後の取り組み」（案）
			講師：千田 英之（岩手医科大学産婦人科学講座医師）
	13:05 ~ 14:35	90	「机上シミュレーション」
			講師：鶴和 美穂（国立病院機構災害医療センター臨床研究部医師）
	14:35 ~ 14:45	10	[休憩]
	14:45 ~ 15:15	30	「トリアージ訓練」
講師：徳富 智明（岩手医科大学臨床遺伝学科講師）			
15:15 ~ 15:30	15	「トランシーバー実習」	
		講師：藤原 弘之（岩手医科大学救急・災害・総合医学講座災害医学分野助教）	
15:30 ~ 18:30	180	「災害時の情報通信」	
		講師：藤原 弘之（岩手医科大学救急・災害・総合医学講座災害医学分野助教）	
		「がれきの下の医療」	
15:30 ~ 18:30	180	講師：眞瀬 智彦（岩手医科大学救急・災害・総合医学講座災害医学分野教授）	
		「HUG」	
15:30 ~ 18:30	180	講師：鶴和 美穂（国立病院機構災害医療センター臨床研究部医師）	
18:30 ~ 18:40	10	翌日（研修二日目）の事務連絡	
終了後 ~		懇親会	
2 日 目	7:15 ~ 7:30	15	[受付]
	7:30 ~ 9:30	120	[盛岡駅 出発] [移動]
	9:30 ~ 10:40	70	「被災地を知る」 釜石市
			講師 土肥 守（独立行政法人国立病院機構釜石病院院長）
			講師 坪井 忠和（岩手県立釜石病院看護師長）
	10:40 ~ 11:20	40	[移動] 岩手県立釜石病院→大槌町
	11:20 ~ 11:50	30	旧大槌町役場、岩手県立大槌病院跡地など見学
	11:50 ~ 12:00	10	[移動] 大槌町→三陸花ホテルはまぎく
	12:00 ~ 13:20	80	「被災地を知る」
			昼食
			講師：近藤 久禎（国立災害医療センター臨床研究部政策医療企画研究室長）
講師：徳富 智明（岩手医科大学臨床遺伝学科講師）			
12:00 ~ 13:20	80	講師：立花 和夫（三陸花ホテルはまぎく総支配人）	
13:20 ~ 16:20	180	[移動] 大槌町→釜石市→盛岡市 ※途中釜石でお買い物タイム含む	
16:20		[盛岡駅 到着 解散]	